

第 49 回 外国人による日本語弁論大会

「外国人による日本語弁論大会」は、わが国の社会や文化に深く接している世界各国の人々が、日本語で意見を発表することにより、それを聞く全ての人々に新たな視点を与える、との主旨で開催しております。第 49 回となる本大会には、世界 29 カ国／地域から 100 名の応募がありました。去る 5 月 8 日に予選審査を行った結果、12 カ国／地域から 12 名の方々が出場されることになりました。

開催日: 2008 年 6 月 14 日(土)

開演: 午後 1 時

場所: 川越市市民会館(地図アドレス→www.kawagoe-shisetukanrikousya.or.jp/a00/pdf/m0000000.pdf)

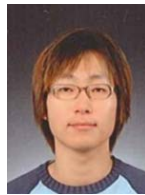
主催: 財団法人国際教育振興会・国際交流基金・川越市

後援: 外務省・文化庁・NHK・埼玉県・埼玉新聞社・ジャパンタイムズ・社団法人日本語教育学会 ほか

※同大会の様子は NHK 教育テレビの ETV 特集でも放送されます。→ 8 月 3 日(日)午後 22 時～

【出場者】

1. キム ジェ ヒョン (金 在炫)
Mr. KIM Jaehyun
『国境を越えた兄弟』
韓国
神戸大学 大学院生



7. ダシドルジ ムンフジャルガル
Ms. Munkhjargal DASHDORJ
『おいしさの秘密』
モンゴル
販売員



2. リム ズ シアング サンデイ
Ms. LIM Zhu Xiang Sandy
『日本の不思議な文化』
シンガポール
国際大学 大学院生



8. レー チュン ズン
Mr. LE Trung Dung
『はがきいろい』
ベトナム
長岡技術科学大学 大学院生



3. リ ジュン (李 俊)
Ms. LI Jun
『福娘の目から見た「十日戎」』
中国
関西大学 大学院生



9. コウ ケイシ (江 蕙芝)
Ms. CHIANG HuiChih
『正直、私の日本語は
上手ですか』
台湾
琉球大学 大学生



4. ホック エムディ モビヌル
Mr. MD. Mubinul HOQUE
『忘れていませんか
「思いやりの心」を』
バングラデシュ
四日市大学 大学生



10. サミーラ グナワラデナ
Mr. Sameera GUNAWARDENA
『若者・馬鹿者・よそ者』
スリランカ
海士町観光協会 研修生



5. ミハエラ ブトナリウ
Ms. Mihaela BUTNARIU
『ルーマニア人が感じる日本』
ルーマニア
筑波大学 大学生



11. フェレシテ ナジミ
Ms. Freshteh NAJMI
『あなたは「大変」ですか』
イラン
大東文化大学 大学院生



6. ジョナサン マイケルズ
Mr. Jonathan MICHAELS
『歯磨きの時間から見た日本』
アメリカ
茨城県庁 国際交流員



12. サリル ワイディヤ
Mr. Salil VAIDYA
『メールがおっかない』
インド
通訳

